



## 第66回愛媛県高等学校家庭クラブ研究発表大会

8月7日に宇和文化会館で行われた第66回愛媛県高等学校家庭クラブ研究発表大会に、家庭クラブ役員の上田さん、河野さん、廣澤さんが参加しました。

各支部代表の家庭クラブ活動発表やホームプロジェクト発表を聞き、県内の高校生が積極的に活動している姿に刺激を受けました。また、生徒分科会では野村町の災害対策委員さんから、昨年の豪雨災害を受けて、その状況と対策について具体的に教えていただきました。会場は話に引き込まれ、有意義な質疑応答がなされました。



### 参加生徒の感想 上田さん

家庭クラブの県大会に参加しました。ホームプロジェクトの部では家族の絆が深まったという内容の発表や豪雨災害での自分の経験を基に生活改善を実施した研究などが感動しました。家庭クラブ活動の部では地域のためや学校のために貢献している活動を聞くことができました。私も家族のためや学校・地域のために自分たちでできることを考え、活動をしていきたいと思いました。

午後の研修では「西日本豪雨災害を経験して」と題して野村町の方から、昨年の被災でどれだけの被害や悲しみをもたらしたか、今後どのようにしていけばいいかなどを教えてくださいました。私たちが幸せに生活できるのは決して当たり前ではないということを改めて感じました。肝に銘じておきたいです。



## 中学2年生体験入学（8月23日）

生活デザインコースは3年生の専攻班から被服班、食物班の2班が、学習内容を説明し、実習の風景を見学してもらいました。被服班は技術検定の内容と合格するためにどう頑張っているかを説明しました。食物班は「味覚育成事業」の中で取り組んでいる、地元の食材を使った大洲らしいおむすびを作り販売するという研究活動の一端を見てもらいました。芋炊きむすび・鮎の塩焼きむすびの試食を用意し、保護者の方から「とても美味しかったです」と声をかけていただく場面もあり、和やかな時間を過ごすことができました。

